

大阪府大阪市とハローワーク梅田が一体となって 周知広報及び誘導を強化！認知度アップ大作戦！

大阪市

- ・適性検査やキャリア形成などのセミナーを実施。求職者ニーズや状況の変化に応じて、ハローワーク窓口にも誘導。
- ・合同で作成したリーフレットを区役所内で配架及び各種情報発信媒体による周知に活用。
- ・SNSやメルマガを活用し、年齢や対象層に応じた情報発信。



市とハローワークで周知広報及び誘導を強化

【市・区役所と協力したハローワークPR動画の作成】

- ・吉本興業の「西淀川区住みます芸人」を案内役として、ハローワークの支援メニューの案内やハローワークin西淀川を周知広報。

大阪労働局及び西淀川区役所
YouTubeチャンネルに掲載

潜在的求職者の掘り起こし

【区役所職員へのe-ラーニング】

- ・区役所の職員に対して、一体的実施事業を含むハローワークの支援メニューをテーマにe-ラーニング研修を実施。74名の職員が受講。

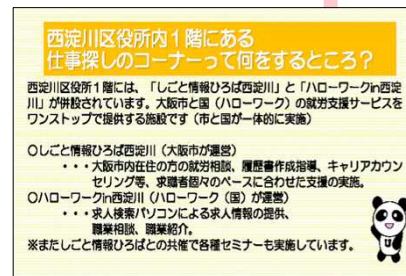
一体的実施事業を含むハローワーク
に関する知識を習得

区役所職員からの誘導を促進

連携の結果...

ハローワーク梅田

- ・求人情報提供を実施し、電話等でフォローを行うことで、その後の個別職業相談への誘導や職業紹介に繋がっている。
- ・区が実施する祭り等のイベントに参加。地域住民に対して周知広報を行うことにより、潜在求職者の掘り起こしを実施。



双方の声

効果

(結果等)

①令和5年度実績

令和5年度実績

・就職者数 目標 490件 → 実績 581件
(前年度比 114.6%)

②支援事例

- ・新規登録時に電話による情報提供の可否を確認。可と選択した方の希望している条件の求人が見つかった場合に、電話で求人内容の詳細な情報や+αを情報提供。来所による支援に繋がっている。

【大阪市】

ハローワークとしごと情報ひろばの合同実施セミナー等の定着による相談窓口への円滑な誘導や、西淀川区役所との広報協力により市民への効果的な周知が図れています。

【ハローワーク】

キャリアの棚下し等、連携しながら支援することで求職者から喜ばれています。また、セミナーや面接会を共催することで多様なサービス提供につながっています。

市役所の各担当課と連携し合い、市民の就職を全力サポート！

綾瀬市

● 就労に向けた総合相談

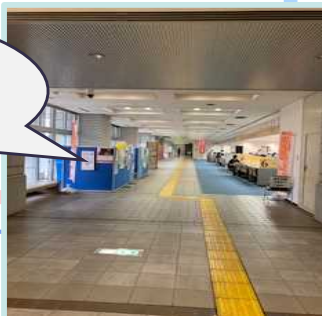
生活困窮者・生活保護受給者・ひとり親家庭・
高齢者・障がい者・外国人等

● 市民への施設周知・広報掲載・HP掲載

● 高校生に対する就職支援の実施

- ・教職員を対象とした市内企業訪問事業
- ・学生と教員を対象とした工場見学会

ハローワーク窓口と同じフロアに市の福祉系の窓口が並んでおり、双方が誘導しやすい。



効果 (結果等)

① 令和5年度実績

就職率 **32.2%** ★令和4年度実績から7.5%UP！

② 支援事例

男性 50代。勧奨退職を受け、今後の相談に市役所へ来庁。福祉総務課・相談支援員が状況を聴取。退職後の諸手続について説明。保険年金課で国民健康保険、国民年金の手続きを行う。
食料支援を保健福祉プラザ内にある社会福祉協議会へ、仕事の相談はジョブスポットあやせにと誘導した。ジョブスポットでは本人の希望条件を整理し、マッチングする求人を提供し職業紹介。結果、金型製造業・組み立て工（正社員）に就職。

「職業相談はジョブスポットあやせ」が市民に浸透。スムーズな支援を実現！

○市の各担当課からハローワーク窓口へご案内

・事業開始から10年以上経過し、施設が綾瀬市職員にも浸透。
直接来所のほか、生活困窮者、子育て世代、高齢者、障害者、外国人等から相談を受けた市役所内の各担当課も、積極的にハローワーク窓口へ対象者を誘導。

○市役所内のアクティブシニア応援窓口と連携

・60歳以上を対象にした、就労支援を行う市の応援窓口。
短期、短時間の就労希望は市の窓口へ、それ以外はハローワークへ誘導している。

○就職面接会の共同実施

○就活力アップセミナーの共同実施



連携の結果...

【綾瀬市担当者】

市民が困窮、保育、年金、健康保険等の手続きで市役所を訪れるタイミングでハローワークへの誘導ができるため、市役所内にハローワークがあるのは大変心強いです。

ハローワークと良好なコミュニケーションを積み重ねてきた結果が、今のよりよい関係に繋がっていると思います。

ハローワーク大和

● 職業相談・職業紹介

一般・生活困窮者・生活保護受給者・
ひとり親家庭・高齢者・障がい者・
外国人等

● マッチング支援

求職者のニーズに合った仕事探し・
求人提供・相談・紹介・定着支援

● 職業訓練などの情報提供

ハローワーク窓口



セミナーのリーフレットもジョブスポットのほか市の関連窓口を設置し、適宜案内をしている。

双方の声

【ハローワーク担当者】

市の担当者と常に良好な関係を築いているため、利用者の情報共有や支援方法の相談が行われやすく、ワンストップサービスを実現しやすい環境にあります。

市の細やかな対応のおかげで求職者との信頼関係も構築されやすいです。

神戸市兵庫区とハローワーク神戸が一体となって 生活保護受給申請中から利用者に寄り添った支援を実施！

神戸市兵庫区

- 生活保護受給申請中から生活支援や求職相談などの就労に向けた支援を開始。
- 求職活動にあたっての助言を行い、ハローワークの職業相談に繋げていく。
- 必要に応じ発達検査を実施し、適性を踏まえた支援を実施。

ハローワーク窓口すぐ隣に福祉事務所



連携して就労支援を実施

- **福祉事務所とハローワーク窓口が隣接。**
 - ・ 福祉事務所⇄ハローワーク窓口の誘導がスムーズ。福祉事務所から誘導された利用者でハローワーク窓口はいつも予約でいっぱい。
- **月1回の連絡会議を実施。**
 - ・ 福祉事務所とハローワークが支援対象者の支援に関する話し合いの場を定期的に設けている。
 - ・ 双方の意見を尊重し、関係性を維持することは日々の情報共有にも繋がっている。

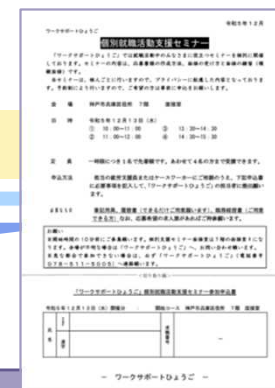
ハローワーク窓口での相談に福祉事務所の就労支援員が同席



ハローワーク神戸

- 職業相談・職業紹介（予約担当者制）
- 求人情報の提供
- 職業訓練の相談
- 個別就職活動支援セミナー（模擬面接・応募書類の作り方など）

模擬面接は参考になったと利用者からも好評！



双方の声

効果 (結果等)

① 令和5年度実績

- ・ 支援対象者数：目標200人 → **実績275人**（前年度比**3.8%UP!**）
- ・ 就職者数：目標134人 → **実績213人**（前年度比**26.0%UP!**）

② 支援事例

60代・生活保護受給者
希望職種に就職したが、PCスキルを予想以上に求められ短期間で退職。
退職を機に塞ぎ込み、電話に出ることもできなくなったが、福祉事務所で相談を重ねることで少しずつ笑顔も見られ、ゆっくりと本人のペースで話せるようになった。
次に、就労に当たっての不安を解消するためにハローワーク窓口で職業相談を実施。
応募へステップアップ。今までの面接の振り返りを行い、求められる役割・責任を一緒に考え応募書類を作成。シニア面接会に参加し、採用に至った。

【神戸市兵庫区】

兵庫区内には、簡易宿泊所などもあり、安定した居住地がない方の相談も少なくありません。
ハローワークとの連携により、地域での生活と仕事が決着するよう支援に取り組んでいます。

【ハローワーク神戸】

福祉事務所からの円滑な誘導により予約は多いです。
就労支援員、ケースワーカーと密に連携し情報共有を図り、良好な関係性を構築して粘り強く支援することで就職に結びついています。